

サケ稚魚放流情報 No. 3



平成 29 年 4 月 4 日
 岩手県水産技術センター
 漁業資源部
 TEL: 0193-26-7915
 FAX: 0193-26-7920

表面水温は、いずれの湾でもサケの適水温の範囲内にあります。

動物プランクトン沈殿量は前回より減少傾向にあり、平年・前年と比較して少なくなっています。

飼育密度が超過しないよう計画的に放流を進めてください。

1 表面水温 (°C)

	宮古湾	山田湾	唐丹湾	越喜来湾	大船渡湾
観測値(3/6, 8)	8.2	8.2	8.3	8.2	8.1
平年*	6.1	6.0	4.8	5.6	6.6
前年同期	8.5	8.5	8.4	8.8	8.8

平年比では 1.5~3.5°C 程度高め、前年比では 1°C 程度低め~前年並みで推移しています。いずれの湾でもサケの適水温 (5~13°C) の範囲内にあります。

2 動物プランクトン沈殿量 (ノルパックネット鉛直 20m 曳き、ml/m³)

	宮古湾	山田湾	唐丹湾	越喜来湾	大船渡湾
観測値(3/6, 8)	0.79	0.13	0.65	0.74	0.21
平年*	0.89	0.59	0.41	0.50	0.82
前年同期	3.20	2.29	0.14	1.71	0.33

平年と比較して概ね同程度~下回る値、前年同期と比較して大きく下回る傾向となっています。

3 今後の水温の見通し**

1 ヶ月後 (5 月上旬) の水温を予測したところ、平年並み~高め (9.0~10.1°C) と予測されました (モデル海域: 山田湾)。

4 その他

いわて大漁ナビ (<http://www.suigi.pref.iwate.jp/>) の定地水温情報・衛星画像や、当センター発行の海況情報等も参考にしてください。

※ 平年は過去 12~14 年間の同期の平均値

※※ 先端技術展開事業「天然資源への影響を軽減した持続的な漁業・養殖業生産システムの実用化・実証研究委託事業」による研究成果

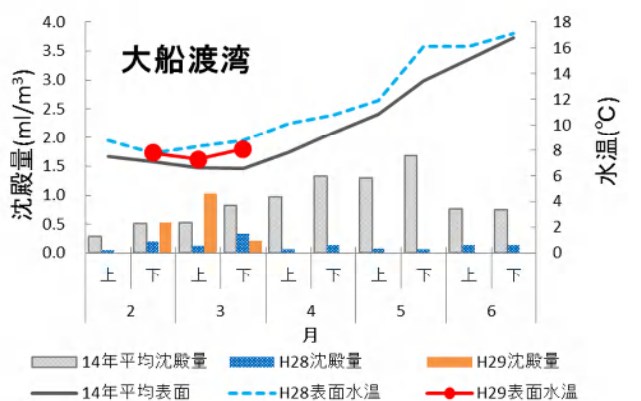
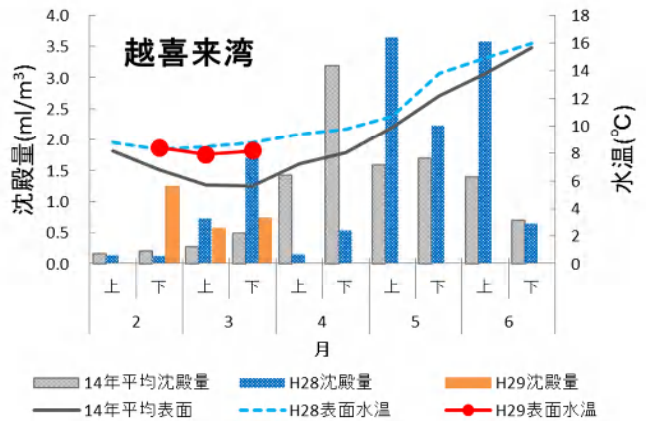
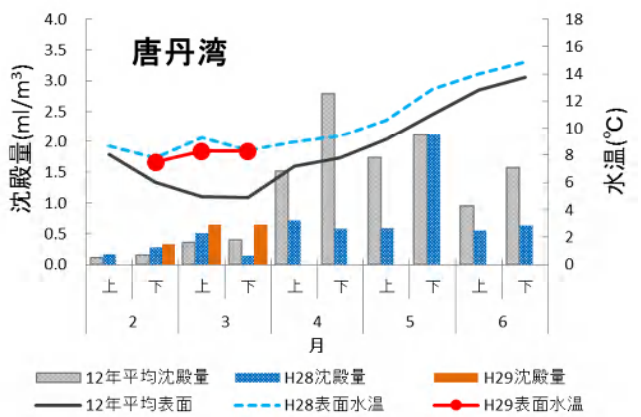
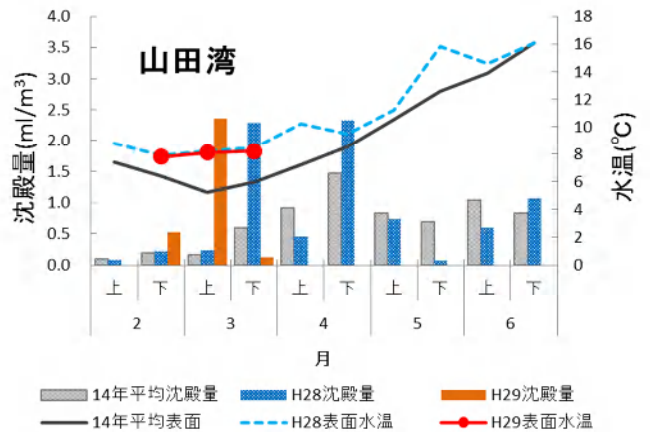
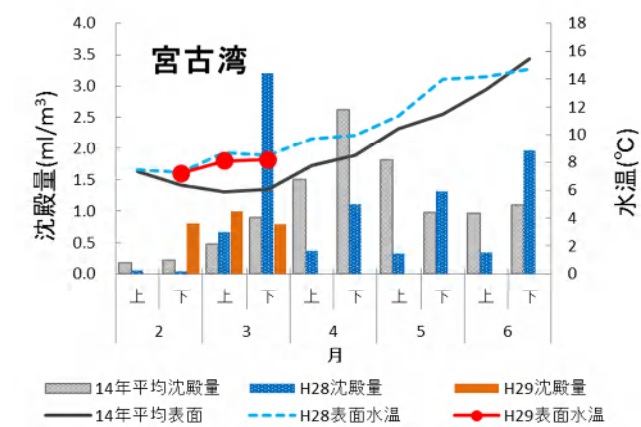


図 5 湾における動物プランクトン沈殿量，表面水温の季節変化